

スピリチュアル物語

258話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

- Google Meetセッション: 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談: \$40



「でも、もしも本当に細胞が意識を持っていて、日常的に細胞一つひとつに向けてポジティブに語りかけることで健康を維持出来たり、お鬚さんに誉め言葉を語り掛けることで素敵なお鬚を保てるとしたら素晴らしい話ですよね」マジリアルが真面目な対応をすると、それに対してマグワートはこう応えた。「人間の細胞の数は60兆個とも37兆個とも言われていて、正確な数は判らないとしても相当数あるんじゃないが、これまた様々な説があるので正確なことは断言出来ないが、腸は1日、胃の粘膜は3日、骨は1年半

く3年で入れ替わるそうで、人の身体はほぼ4年で殆どが入れ替わるとも言われておるんじゃない」「え？じゃあ4年前の僕と今の僕とは別人なのかい？おかしいな：5年前や10年前の記憶だつてちゃんとあるんだけど：「ウィザットが不思議そうな顔をした。「殆ど入れ替わらしいが、中には入れ替わらないものもあるらしい。ただ、はっきりとしたことはまだ解明や証明はされていない部分も多いんじゃない。そして：細胞は入れ替わっても「自分」という意識そのものは入れ替わらずに存在するわなあ。その理由に関して

も明確に解明や証明はされていないというのが実情じゃが、この意識というものは実は身体そのものには存在せず、何処か別次元に存在しているのではないか、という説もあるのが興味深いのう」「え？自分という意識は身体には存在せず別次元に存在している？？？そんな馬鹿な」「ウィザットが素っ頓狂な声で反応すると続いてマジリアルもこう言った。「じやあこの身体は何なんですか？」



★これまでのお話(1~257話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 2026年3月6日号につづく